

令和3年度 第1回 安曇野暮らし支援協議会 会議概要

- 1 審議会名.....令和3年度...第1回 安曇野暮らし支援協議会...
- 2 日 時.....令和3年5月18日 午前10時から午前11時まで.....
- 3 会 場.....安曇野市役所...3階...会議室306.....
- 4 出席者.....横田委員、安谷屋委員、浅川委員、醍醐委員、中嶋委員、相馬委員、宮崎委員、
松本委員、高山委員、宮澤委員.....
- 5 市側出席者.....高嶋政策部長、丸山政策経営課長、赤沼政策経営課長補佐、
太月政策経営課長補佐、柳澤企画担当主査.....
- 6 公開・非公開の別.....公開.....
- 7 傍聴人.....0人.....記者.....2人.....
- 8 会議概要作成年月日.....令和3年5月19日.....

協 議 事 項 等

[次 第]

- 1 開 会
- 2 委嘱書の交付（自己紹介）
- 3 市長あいさつ
- 4 役員（会長、副会長）の選出
- 5 会長、副会長あいさつ
- 6 会議事項
(1) 安曇野暮らし支援協議会について
(2) 令和2年度の事業実績について
(3) 令和3年度の計画について
(4) その他
- 7 閉 会

[会議概要]

- 役員を選出
会長に横田委員、副会長に北林委員を選出
- 会議事項
(1) 令和2年度の実績について
安曇野暮らし支援協議会設置要綱から第1条（趣旨）、第2条（所掌事務）、第3条（組織等）を抜粋して事務局が説明
《質疑応答等》
・ 特になし
- (2) 令和2年度の実績について
事業内容と行政サポートによる移住者の実績を事務局が報告

《質疑応答等》

- ・ 行政サポート者数の H29 年度の数値が他に比べて高いが、何か理由はあるのか。
⇒明確な理由は分からない。
- ・ 行政サポート者の年代別の区分に 10 代と 20 代があるが、実際に相談があったのか。それとも主体は世帯主で、その中に含まれる家族なのか。
子どもは世帯主の考えに左右されるので、世帯別で示してほしい。
⇒世帯に含まれるものとする。積み上げの方法は今後検討したい。
- ・ 昨年度は体験会を中止したとあるが、例年、どのようなことを行っているのか。
⇒夏と冬の気候の違いを体験してもらうほか、移住体験者のお宅を訪問して話を聞いたり、移住相談を行ったりしている。
⇒最初は冬の寒さを体験してもらう目的で始めたが、夏のプランも加わり、年 2 回開催するようになった。家の造りなども見学してもらっている。

(3) 令和 3 年度の計画について

事業計画を事務局が説明

《質疑応答等》

- ・ 過去に名古屋でのセミナーを計画したが、集客が難しいことから東京と大阪になった経過がある。
- ・ 昨年度はオンラインでセミナーを実施したが、大勢の中では意見が出しにくい状況であった。テーマを絞って個別に行う方法はいいと思う。
- ・ 移住相談者からは、主にどのような質問があるのか。
⇒仕事に関することや移住者対象の優遇制度などの質問が多い。他には積雪量など、気候に関する質問もある。
- ・ おためし住宅の利用者に対して、利用期間中に何かフォローをしているか。
⇒相談メニューを手渡しているが、特別なフォローはしていない。
- ・ 利用者に対して何かメニューを考えたほうが良いという意見は昨年度から出ている。ただ利用してもらうだけでなく、空き家の見学をってもらうなど、何かプランを組み合わせることはできないか。
⇒今後検討していく。

(4) その他

① 開催通知の送付について

- ・ 次回から「安曇野暮らし支援協議会」の開催通知はメールで送信する。
⇒委員了承

② ホームページのリニューアルについて

- ・ 今年度から「安曇野暮らし支援協議会」のホームページをリニューアルした。座談会の動画などもアップしているので、ぜひ見てほしい。
- ・ 初めての委員もいるので、ホームページのアドレスをメールで周知してほしい。

<終了 11:00>

以上